

令和4年度 【新温泉町】認知症地域支援推進員活動報告

- **【新温泉町】の認知症地域支援推進員について**
- 1 認知症地域支援推進員： 3 名
- 2 認知症地域支援推進員の役割
 - (1) 認知症の理解を深めるための普及・啓発
 - ア 認知症サポーター養成講座の実施
 - イ 認知症講演会の実施
 - ウ 町内専門職向け認知症対応力向上研修の開催
 - エ 地域での認知症について出前講座の開催
 - オ 認知症予防・健康づくりセミナーの開催
 - カ アルツハイマー月間の取組
 - (2) 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等提供
 - ア 認知症ケアパス(認知症支援ガイドブック)の普及
 - イ 在宅医療・介護連携推進事業の実施
 - ウ 但馬圏域・鳥取県東部圏域退院支援ガイドラインの活用
 - (3) 認知症の人や介護者支援
 - ア オレンジカフェのPRと運営
 - イ 立ち上がったオレンジカフェの協働を推進するため、カフェ連絡会の開催
 - (4) 認知症の人を含む地域づくり推進
 - ア 高齢者見守り事業所の拡大(登録事業所を増やす)
 - イ 社会福祉協議会などと連携した地域づくりの推進
 - ウ 認知症高齢者等見守りSOSネットワークの推進

【新温泉町】 認知症施策全体図

① 早期発見・ 早期対応への 対応

- ・ 認知症初期集中支援チーム員会議の運営(平成29年度から)
- ・ 地域への出前講座による啓発活動(認知症の知識・認知症予防体操など)
- ・ 認知症サポーター養成講座の実施

② 医療体制の 強化・充実

- ・ 認知症地域支援推進員を設置し、関係機関との連携に努める
- ・ 認知症ケアパスの作成と、随時見直しの実施
- ・ 「認知症対策会議」を地域ケア会議に位置づけ、意見を町施策へ反映
- ・ 認知症の疑いのある方の主治医連絡、相談の徹底。専門医療機関への紹介

③ 地域支援

- ・ 認知症カフェを圏域ごとに設置し、本人や家族が集い、繋がる場所を作る
- ・ 認知症高齢者等見守り・SOSネットワークの構築
- ・ いきいき百歳体操の推進による、住民同士の支えあい・見守り体制づくり

④ 人材育成

- ・ 兵庫県が開催する認知症対応力向上研修について、引き続き病院や介護保険施設等への情報提供
- ・ 町内専門職向け認知症対応力向上研修の開催。
- ・ 地域ケア会議を継続的に開催し、介護支援専門員、介護事業所、地域包括支援センター等、多職種での検討をする中で、ケアマネジメント力の向上や更なる質の高いケア人材の育成

⑤ 若年性認知 症対策

- ・ 「若年性認知症支援ハンドブック」の活用
- ・ 「認知症の相談窓口」を地域包括支援センターに設置し、地域住民等に啓発
- ・ 「オレンジカフェ」の積極的なPR



【新温泉町】 R4年度認知症地域支援推進員具体的活動報告

・ 認知症の正しい理解を広めるための普及啓発

1 認知症カフェ

令和4年度は、コロナウイルスの流行状況に合わせながらの開催となりました。カフェを実施する中でピアサポートを行い、認知症への正しい理解ができるよう町内3カフェ合同で考え方を共有しながら実施しました。

集い名	開催日	開催場所	対象者	内容	参加費	圏域
オレンジカフェ 「ひとやすみ」	毎月第3木曜日 13：30- 15：30	サンシーホール浜坂 (新温泉町浜坂1903-1)	認知症の人 とその家族 地域の方	情報交換 意見交換 自由な会話	100円 (茶菓子代)	浜坂地域
オレンジカフェ 「ほっこり茶屋」	毎月第4火曜日 13：30- 15：00	ほっこり庵 (新温泉町湯894番地)	認知症の人 とその家族 地域の方	情報交換 意見交換 自由な会話	100円 (茶菓子代)	温泉地域
認知症＆予防カフェ うたお茶カフェ 「のどか」	毎月第1水曜日 13：30- 15：00	特別養護老人ホーム ゆむら (新温泉町歌長字熊田 600番地)	認知症の人 とその家族 地域の方	情報交換 意見交換 自由な会話	100円 (茶菓子代)	温泉地域

【新温泉町】 R4年度認知症地域支援推進員具体的活動報告

・ 認知症の正しい理解を広めるための普及啓発

2 アルツハイマー月間の取組

「認知症になっても大丈夫だぞ」と言えるまちにをテーマに、様々な場所で普及啓発を実施しました。



本庁舎のライトアップ



町立図書館に認知症書籍コーナーを設置

【新温泉町】 R4年度認知症地域支援推進員具体的活動報告

・ 認知症の正しい理解を広めるための普及啓発

3 若年性認知症当事者を招いての町民向けフォーラムの実施



講師
下坂 厚 氏

令和元年、46歳で若年性認知症と診断される。現在は、趣味として継続してきた写真をSNSで発信しながら、認知症の啓発講演等を行っている。著書に「記憶とつなぐ」がある。

講師
河本 歩美 氏

(福)京都福祉サービス協会 理事
平成6年から介護職として、法人に勤務。令和4年から現場で管理者として従事。高齢者が輝ける仕掛けを考え、活躍できる機会づくりを実践している。

新温泉町認知症講演会
「認知症とともに生きる」

【日時】令和4年11月27日(日)13時半～15時半
【会場】夢ホール 美方郡新温泉町湯990-8
【定員】 参加費 無 料
先着200名(新温泉町に在住の方)
【申込】 申込先:新温泉町地域包括支援センター
裏面に記入後、FAXまたは電話で申し込みください
TEL:0796-82-5623 FAX:0796-82-2970

●第1部 講演
「認知症当事者から見える世界」～ 下坂厚氏と河本歩美氏による対談～

●第2部 フォーラム
「認知症になっても安心して暮らせるまちにするには」
(仮題)

主催:新温泉町
後援:兵庫県介護支援専門員協会但馬支部美方ブロック
公益社団法人 認知症の人と家族の会 兵庫県支部



開催案内

フォーラムの様子

【新温泉町】 R4年度認知症地域支援推進員具体的活動報告

・ 認知症の正しい理解を広めるための普及啓発

4 神戸大学と共同による認知症予防・健康づくり セミナーの実施

**※神戸大学が開発した、
認知症予防・健康づくりセミナー** **参加費 無料**

神戸大学が開発したプログラムによって、健康的な生き方や認知症予防について一緒に学びませんか。

場所 浜坂多目的集会施設 2階ホール **定員** 50名 ※お電話にて申込ください
対象 新温泉町内在住の方 **申込期限** 5月31日(火)

開催プログラム

★第1回 6月20日(月) 15:00~16:30
演題 「フレイル[※]とサルコペニア^{※※}」
講師 神戸大学 保健学研究科 小野 玲 准教授
※ 加齢に伴う能力低下のため、ストレスに対する回復力が低下した状態。
※※ 筋肉量および筋力の低下を特徴とする症候群。

★第2回 8月18日(木) 14:00~15:30
演題 「社会との関わりと健康長寿」
講師 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 片桐 恵子 教授

ご注意

1. セミナーは神戸大学からの中継(オンライン)にて行います。
2. セミナー終了後、約30分間の健康体操等を予定しています。当日は動きやすい服装でお越しください。
3. 当セミナーは全5回実施します。第3回以降は後日ご案内します。(平日の日中に実施する予定です)

新型コロナウイルスの感染防止対策を行いつつ実施します。
感染拡大の状況によって、急遽、開催を中止する場合があります。

共催 新温泉町地域包括支援センター・新温泉町教育委員会 浜坂公民館

申し込み先 新温泉町教育委員会 浜坂公民館 ☎ 82-4339

内容に関する問合せ 新温泉町地域包括支援センター ☎ 82-5623

開催案内



セミナー会場の様子

● 普及啓発活動を振り返って

(効果)

- ・ 認知症カフェ、アルツハイマー月間の一斉啓発、若年性認知症当事者を招いての町民向けフォーラム、認知症予防・健康づくりセミナーと様々な手段を用いて普及啓発活動を行った。多くの方達への働きかけが可能となり、認知症の正しい理解へとつながった。

最後に・・・

認知症は誰でもなる可能性があります。

地域全体で、「認知症になっても大丈夫だ。なったら助けて。私も助ける。」と言えるような地域づくりを推進していきます。